

2022 公益社団法人
年度 日本助産師会 第95回通常総会

第78回 日本助産師学会 ご案内

テーマ

助産師が地域をはぐくむ

日程

総 会：2022年5月27日(金)
学会(ライブ)：2022年5月28日(土)
学会(オンデマンド)：2022年5月30日(月)～6月30日(木)

開催地

東京都

会場

一橋大学 一橋講堂(役員、代議員のみ) および
ストリーミング配信、オンライン生配信

主催

公益社団法人日本助産師会

URL：<https://www.midwife.or.jp/about/assembly.html>

後援

厚生労働省





目次

ご挨拶

公益社団法人 日本助産師会 会長 島田 真理恵3

日本助産師学会 学術集会長 安達 久美子4

スケジュール・アクセス5

学会プログラム6

学会参加案内7



ご挨拶



公益社団法人 日本助産師会
会 長 **島田 真理恵**

2022年5月27日(金)28日(土)に公益社団法人日本助産師会第95回通常総会・第78回日本助産師学会を開催いたします。

本年度より、総会は本会が単独で企画・運営し、東京で継続開催することになりました。昨年は、オンライン開催としましたが、今総会では、今後の感染拡大状況によりますが、新型コロナウイルス感染防止のため、理事、代議員は一橋講堂に参集し、会員の皆様へはストリーミング配信をする予定です。皆様とともに昨年度の活動を振り返るとともに、今年度の活動目標について互いに確認し、2022年度の活動についてその方向性を共有し、皆様との連携強化を図りたいと思っています。

また、会長賞や名誉会員の表彰では、長らく助産師業務に従事してきた先輩諸姉に感謝するとともに、先輩諸姉のご尽力を引き継ぎ、助産師職能の更なる発展に努力することをそれぞれが再認識する機会としたいと考えます。

今回の学会は、安達久美子副会長が、学術集会長を務め、テーマを「助産師が地域をはぐくむ」とし、助産師の地域活動の現状を確認するとともに、これからの活動の在り方を皆様とともに考えていくプログラムとなっています。今回もオンラインでの開催となりますが、多くの方々のご参加を期待しております。

コロナ禍にあっても、「すべての女性に助産師のケアを」の理念のもとに、助産師職能が力を合わせ、母子保健ならびにウィメンズヘルスケアの向上に寄与できるよう、ともに歩んでまいりましょう。



ご挨拶



日本助産師学会
学術集会長 **安達 久美子**

第78回日本助産師学会は、「助産師が地域をはぐくむ」をテーマに開催いたします。

近年、産後ケア事業、助産師の訪問看護、ウイメンズヘルスに関連した健康教育・相談など、助産師の地域での役割の重要性が増しています。

新型コロナウイルス感染症により、母子とその家族が孤立し、さらに、助産師への期待が加速しています。助産師のケアが安心して日々の生活を営むことができるよう地域を支えています。

今回の学術集会では、助産師が、今の地域のニーズに応えるために様々な視点にたった講演、ワークショップを企画しました。特に、産後ケア実務助産師研修に対応できるようにしました。

また、皆様方の日々の活動の報告や研究成果の発表の場として、活用いただけますよう演題登録をお願いいたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



スケジュール・アクセス

5月27日

金

第95回通常総会

時間：10:00～16:00 (受付9:30～)

会場：一橋講堂 (役員、代議員のみ) およびストリーミング配信 (一般会員)

5月28日

土

第78回日本助産師学会

時間：9:30～16:00 (受付9:00～)

会場：オンライン生配信 (一般演題発表、ワークショップ)

5月30日(月)～6月30日(木) オンデマンド配信 (各講演、シンポジウム等)

会 場

一橋大学 一橋講堂

(役員、代議員のみ)

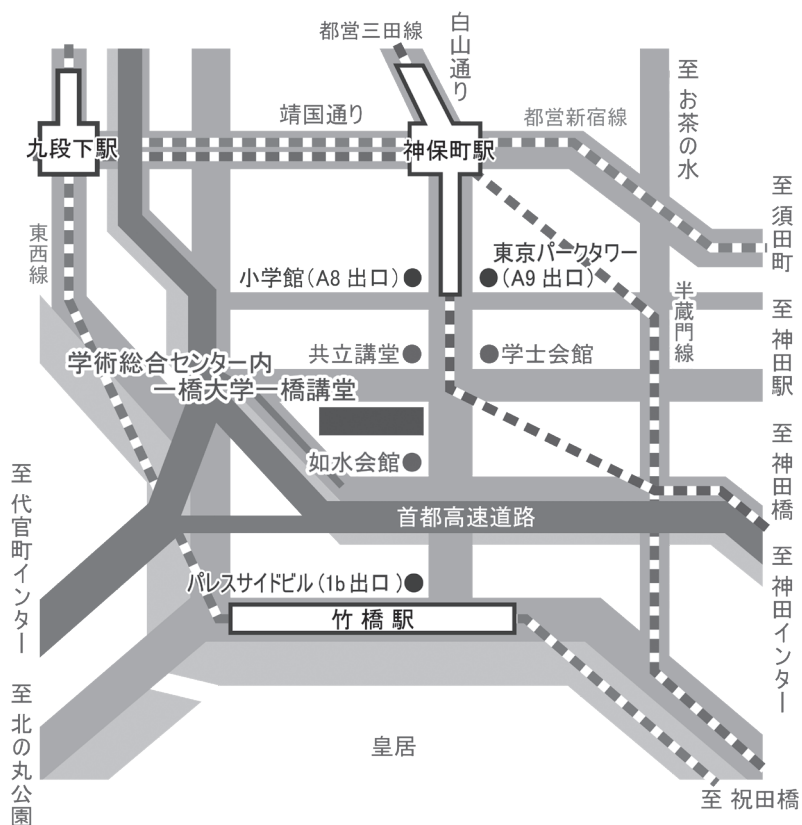
〒101-8439

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩4分

東京メトロ東西線
竹橋駅 (1b 出口) 徒歩4分





学会プログラム

No.	講義形式		講演名	テーマ	講師		講義時間(分)
	配信	オンデマンド					
1	●		日本助産師会会長挨拶		島田 真理恵	公益社団法人 日本助産師会 会長	5
2	●		学術集会会長講演	助産師がはぐくむ地域	安達 久美子	助産師学会学術集会会長	60
3	●		教育講演1	乳児保育(仮) ※⑧	調整中		60
4	●		教育講演2	補完食(仮) ※⑤	調整中		60
5	●		教育講演3	女性と食生活(仮)	調整中		60
6	●		講演4	多胎児のケア(仮) ※⑧	塩野 悦子	宮城県助産師会会長	60
7	●		講演5	胆道閉鎖症の早期発見に向けた取り組みについて(仮)	安井 稔博	藤田医科大学小児外科	60
8	●		講演6	助産師と法律(仮)	友納 理緒	日本看護協会 参与	60
9	●		講演7	全ての会社に顧問助産師を	岸畑 聖月	株式会社 With Midwife 代表	60
10	●		講演8	カフェドミッドワイフ(仮)	調整中		60
11	●		講演9	母子のための防災・減災(仮)	あんどうりす	アウトドア防災ガイド	60
12	●		シンポジウム1	助産師による訪問看護 ※②	岡本 登美子 他3名	座長：安達 久美子	120
13	●		シンポジウム2	海外における助産師活動 地域づくりに焦点をあてて(仮)	調整中	座長：篠原 枝里子	120
14		●	WS1	教えて、伝えて、 地域連携のノウハウ	小谷 寿美恵	ふくしま助産所	90
					大平 昌子	ちひろ助産院	
15		●	WS2	メンタルヘルスケアが必要な 妊産婦を支えるための 地域連携 ※⑨	齋藤 知見	順天堂大学病院 産婦人科医師	90
					松長 麻美	心の診療科きたむら医院 公認心理師 訪問看護師	
					磯崎 宏美	愛育病院 助産師	
16		●	WS3	地域での助産師の思春期健康 教育について考えてみよう(仮)	藤田 絵理子	和歌山大学教育学部	90
					鶴岡 尚子	和歌山大学付属特別支援学校 高等部養護教諭	
					岩田 智和	児童自立支援施設和歌山県立仙実学園 臨床心理士・社会福祉士	
17		●	WS4	赤ちゃんの感受性を 高める支援 ※⑤	大橋 優紀子	城西国際大学 在宅・公衆衛生看護学 教授	90

※ 産後ケア実務助産師研修に該当する学習項目の番号



学会参加案内

参加費

会 員	8,000円 (学会参加費として)
非 会 員	10,000円 (学会参加費として)
助 産 学 生	2,000円 (学会参加費として)
学 生 賛 助 会 員	無 料 (学会参加費として)

参加登録方法

会 員 の 方	会員マイページ (https://mypage.midwife.or.jp/) から お進みください。 ※会員マイページへログイン方法がご不明な方、 ログインできない方はお問合せフォーム (https://mypage.midwife.or.jp/inquiry_entry.php) よりご連絡ください。
非会員の方	日本助産師会ホームページの『通常総会案内』 (https://www.midwife.or.jp/about/assembly.html) に 参加登録方法を別途ご案内予定です。



お問合せはこちらまで

第95回通常総会に関するお問合せ

公益社団法人日本助産師会

TEL: 03-3866-3054 (平日 10時～16時)

お問合せフォーム: <https://midwife.sakura.ne.jp/midwife.or.jp/ssl/inquiry/index.html>



第78回日本助産師会学会に関するお問合せ

有限会社ビジョンブリッジ 遠隔配信セミナー事務局

TEL: 03-5229-6882 (平日 10時～17時)

E-mail: midwife@supportoffice.jp